

◆重点普及課題

沖縄県海ぶどう生産者協議会の活動支援

水産海洋技術センター本部駐在 仲盛 淳
水産海洋技術センター普及班 久保弘文・紫波俊介
宮古農林水産振興センター 吉田 聡・津波古竜器
八重山農林水産振興センター 赤嶺貴史・長濱秀紀
水産課 平安名盛正・上田美加代・島袋誠菜

1. 目的と経緯

平成22年に結成された沖縄県海ぶどう生産者協議会(以下、協議会)は平成25年7月末以降、海ぶどう用購飼料の購買事業を除いた活動休止状況にあったが、平成27年度の普及事業活動によって、協議会役員による現状把握と今後の体制や方針についての意見交換を経て、再構築を図ることとなった。平成28年度には、新たな事務局を設置し、休止期間を含めた事業報告の整理や活動再開にむけた事業計画に対して、関係機関と連携を図りながら、活動再開の支援を行った。今年度も協議会の自発的な活動を促進し、会員の積極的な活動参加に繋がることを期待し、活動支援を行った。

2. 取り組み内容

(1) 協議会役員会(平成29年6月16日)

沖縄県水産課会議室において安里会長をはじめ協議会役員5名と県関係者により、昨年度の活動報告および今年度の活動に関して打合せを行った。昨年度活動報告として、水産課による「持続的な漁業生産額拡大のためのマーケティング支援事業」にて開催された海ブドウ品評会に関する報告が行われた。また、今年度総会の開催時期と場所、会員情報交換会、飼料購買事業や会費徴収に関することについて話し合いが行われた。

協議会からの要望として、定期総会と合わせて実施される、会員情報交換会における話題提供および海ブドウ品評会開催に向け、開催場所や次期等の調整を支援して行くこととなった。

(2) 第6回通常総会(平成29年7月19日)

恩納村コミュニティーセンターにおいて開催された。今期事業計画として、第1回の成功をふまえ、「海ブドウ」の品評会を継続するこ

と、会員情報交換会の開催を行うことが決議された。これを受け品評会の開催場所や次期などについて関係機関と連携を取りながら支援して行くこととした。

合わせて行われた、会員情報交換会では、沖縄県飼料協業組合の仲本常務より協議会が取り扱っている配合飼料について、筆者により海ブドウの養殖中に見られる育成不良事例や原因などに付いて情報提供を行った。なお、育成不良事例の殆どは原因と対策が不明の場合が多く、各生産者からの情報を協議会にて一元化出来るよう協力を呼び掛けた。

(3) 「海ブドウ」品評会開催支援

水産課が事業で実施した、平成28年度沖縄県産「海ブドウ」品評会は協議会の協力のもと、テンプス那覇にて開催された。出品した生産者のからは、「評価を受けることでやり甲斐に繋がる」、「生産意欲が高まった」、「従業員共々うれしい思いと生産者として考えさせられる日になった」等の意見が寄せられるなど好評を得たことで、継続して品評会を行うこととなったが、協議会単独では開催準備や費用など生産・販売業務等のかたわらでの開催は困難であることから水産海洋技術センター普及班で支援して行くこととなった。開催に向けて、花と食のフェスティバルでの農業関係の取組に習い、品評の場について、園芸振興課 前門課長に相談した結果、花と食のフェスティバル野菜花き・果樹等品評会と同時開催を検討して頂ける運びとなった。園芸振興課班長を始め品評会担当者および流通・加工推進課担当者、水産課花食担当者、協議会事務局との調整により、「おきなわ花と食のフェスティバル2018」催事として”平成29年度沖縄県産「海ブドウ」品評会”を開催し、セルラーパーク特設ステージにて品

評会表彰式を実施することとなった。協議会から依頼により、最優秀賞に県知事賞、優秀賞を農林水産部長賞、優良賞には協議会会長賞とするための寄贈、および挨拶及び表彰式における部長対応、マニュアル重要管理項目への取組や製品規格(0.08 g/cm)等の規格検査員として普及班及び水産課で対応を行った。

マニュアル重要管理項目への取組状況に付いては、昨年度出品者を中心として、主要な生産者から聴き取りを実施して管理状況の把握を行った。また、協議会事務局を中心に品評会開催要領や出品要領、審査要領作成支援を行った。

要領作成に当たっては、「おきなわ海ぶどうブランド化マニュアル」で示されている重要管理項目(CCP)の取り組み状況を水産業改良普及指導員が中心となり規格検査を実施すること、賞の選定には規格検査における最重要管理事項を必須条件とし、公平公正に実施することで以下の成果を目指した。

- ア. 協議会・生産者における安全・安心な生産に向けた取組拡大と促進。
- イ. 消費者ににおいては、品質ごとの価格体系作り促進と構築。
- ウ. 生産者・関連企業では安定した海ブドウ産業としての発展。
- エ. 県関係機関では現状把握と新たな課題の洗い出し。

外観や食感などを行う審査員の選定については、以下の4要件を重視して選定した。

- ア. 安全安心な生産に向けた技術開発および組織作り(県関係機関)
- イ. 生産者や漁協の安定生産を支える指導機関(県漁連)
- ウ. 海ブドウを取り扱う流通業者(卸売・小売店)
- エ. ブドウを食材とし調理・提供に携わる(調理師関係団体)

(4)「海ブドウ」品評会審査会・規格検査

平成30年1月26日(金)に、水産海洋技術センター会議室において、規格検査および審査会を実施した。規格検査において全ての出品製品において0.08 g/cmの基準を上回っていた。

出品は18生産者より出品があり、最優秀賞には、久米島海洋深層水開発株式会社の「球美の海ぶどう」が選ばれた。また、優秀賞には、恩納村漁業協同組合恩納支部の与那嶺豊氏が出

品した「美ら海育ちおきなわ海ぶどう」と高野海ぶどう生産組合長崎シーファーム長崎輝義氏の「海ぶどう」。優良賞は、伊是名漁業協同組合「いぜな島そだちの海ぶどう」、有限会社ティ・エムセンター「海ぶどう」、伊是名漁業協同組合 神田秋博「いぜな島そだちの海ぶどう」、山城定継「美ら海沖縄県産海ぶどう」(出品受付順および出品時表記)。

(5)「海ブドウ」品評会表彰式

表彰式は花と食のフェスティバル2018催事会場のセルラーパーク特設ステージにおいて行われた。

3. 今後の課題

昨年度再開された協議会に対して、総会における会員情報交換への話題提供と品評会開催を中心として活動支援に取り組んだ。生産者や会員、役員によって協議会運営に対する温度差は依然として存在している。育成不良事例の情報集約を協議会でおこない、生産力向上の中心的役割を担うことで求心力向上へ繋がればと考えている。

今年度は協議会を中心として、花と食のフェスティバル催事として品評会を開催するに当たり、協議会事務局担当者に多くの負担のもと、水産課をはじめ、流通・加工推進課や園芸振興課の協力があり滞りなく開催となった。次年度以降は、事務局の負担を軽減出来るよう取り組むことで、継続的な開催に繋げる必要がある。品評会開催により、出品者が自らの生産物を定期的に衛生管理検査実施や、ブランド化マニュアルの周知や普及、問題点の洗い出しや改訂に向けた情報収集につながる良い機会となっていることから今後も活動支援を継続していきたい。

4. 引用文献

上原匡人(2017) 沖縄県海ぶどう協議会の再構築に向けた取組. 平成27年度水産業改良普及事業活動実績報告書, 87-88.

紫波俊介(2018) 沖縄県海ぶどう協議会の再構築始動. 平成28年度水産業改良普及事業活動実績報告書, 76-77.

紫波俊介(2018)「海ブドウ」品評会の開催支援. 平成28年度水産業改良普及事業活動実績報告書, 55-57.

仲盛 淳(2018) 沖縄県海ぶどう協議会の再構築支援. 平成28年度水産業改良普及事業活動実績報告書, 73-75.



協議会役員会議



第6回通常総会



総会後の情報交換会(仲本氏)

魚病学における“病気”とは

- 何らかの原因(病因)により生体の形態や機能が正常な状態から逸脱した状態
「絶え間ない刺激により植物の生理的機能が乱れている課程」Horsfall&Dimond(1959)

- 一過性の刺激に寄る場合: 食害、凍害、薬害 → **障害**
※障害が原因となり生理的機能が乱れ続くこともある・・・

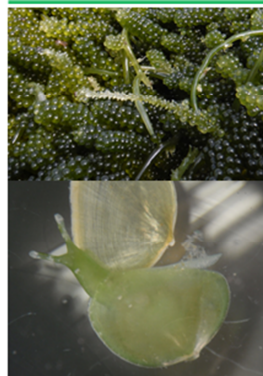
内因性 年齢、性別、種類(あるいは系群、品種)などの素因のほか、
遺伝・内分泌・免疫・代謝・神経その他の体内各系機能の欠
損や障害によるもの

- 外因性
- 1) 非寄生性 → **生理病(非伝染)**
 - ① 環境の理化学的要因: 水温、水質
(pH、溶存ガス、毒性物質)
 - ② 栄養、食餌性因子: 欠乏症、中毒
(過酸化脂質など)
 - 2) 寄生性 → **海ブドウでは障害が殆ど?**
 - ① 病原性微生物: ウイルス、細菌、真菌、原虫
 - ② 寄生虫: 単生類、吸虫類、条虫類、線虫類、鉤頭虫類、
甲殻類など

2

海ぶどう養殖中に見られる生き物

タマノミドリガイ



写真では先の粒落ちのように成っているが、
片側のみの粒落ちや、数ミリのおにぎり型の
貝殻が多数、見られる。

【影響】タマノミドリガイの摂餌行動の影響と
考えられる、粒(小枝)の脱落。またはそれに
伴う藻体の溶解など

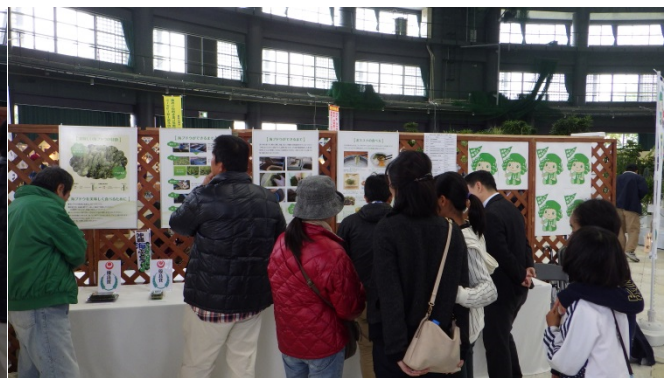
【対策】母藻の炭酸または淡水処理等により、
藻体から脱落させる事が可能のようだが、完
全に駆除するには至らない。処理を反復す
ることで効果を上げる。

9

総会後の情報交換会での不調事例の紹介



「海ブドウ」品評会審査の様子と審査員集合写真



セルラーパークにおける海ブドウ品評会展示



受賞式集合写真